



暑くなったり涼しかったり、また、ジメジメしたり、…。1学期の最後まで体調を崩さず過ごせるように、衣服の調節、睡眠、食事に気をつけるように教えています。おうちでもよろしくをお願いします。

磯遊び・磯掃除 14年目

6月11日(金)には「磯遊び・磯掃除」がありました。昨年、「海上保安協力校」として磯掃除に取り組んできたことで海上保安部から表彰を受けましたが、その磯掃除も今年で14年目になりました。1年生と4年生が保安部の方の授業を受け、1～3年生は磯遊びへ、4～6年生は磯掃除へ出かけました。「遊び」から「掃除」へ変わった4年生をはじめ掃除を大真面目に働くのは子ども達のよいところだと思って見えています。



1年生の授業



4年生の授業

海はずいぶんきれいになっています。一方で、漂着ごみが多いことに気が付きました。海を守る気持ちを全国、全世界に広げたいです。



磯遊び



磯掃除



磯掃除のあと、4年生が残って分別作業をしました

こちらは21年目の『支援する会』 「浜下り」

6月19日(土)は支援する会の休日支援事業「浜下り」がありました。“ガス”がかかっていましたが、約70人の人が集まって楽しみました。この「支援する会」も**21年目**に入ったそうです。本当に感謝です。また、「浜下り」は支援する会の蔦木会長さんがお話しされていましたが、漁業関係の方々や地域の方々の「種小の子ども達のためなら」という深いご理解をいただいているからできることだと思います。こんなことができる場所は、そう多くないことを、子ども達にも教えなければなりませんし、いっしょに感謝したいです。本当にありがとうございます。



“あいさつが変わった”と思います！

～あいさつ運動反省会で児童会長 花さん～

児童会のあいさつの取り組みが行われました。今回の目標は「自分たちから『先にあいさつ』」です。「あいさつボランティア」も1年生から参加してくれました。最終日の30日(水)の反省会(振り返りの会)で、最後に児童会長の八木沢花さんが「この取り組みを通してあいさつが変わってきたと思います。」とまとめました。みんなも先生方も「うんうん」とうなずいています。みんなが変わってきたことを実感できた取り組みでした。

このように、誰かが動けばみんなが協力してくれま



ず。誰かが動けば、みんなの気持ちも

さらによい方に変わります。その「誰か」、つまりは「先立ち(リーダー)」になってほしいと思うのです。



子ども達へ

みなさんが動けば、学校はこうして、さらによい方に変わります

地域からのまなざし

～地域教育協議会・学校評議員合同会議 6/24～

＜いろいろな団体の代表の方に会議に出ています＞

洋野町教育振興会種市実践区から

「子ども達を支援する会」から

児童委員さんから、人権委員さんから、町内会長さんから

放課後子ども教室「ダイちゃんの家」から

放課後児童クラブ「どリーむキャンパス」「元気ZZ」から

図書ボランティアサークルから

種市中学校から(校長先生、PTA会長さん)

学校評議員さん

種市小学校では、地域の方々のたくさんの方々の目を向けていただいています。その方々に、学校の様子をお伝えし、さらにはそれぞれの団体から「どんな支援をいただいているか」とか「今後互いにどんなことができそうか」というような話し合いをしています。

こんなに多くの方々に参加していただいていた子ども達を応援して下さる地

域はないと思っています。種小が、これまで、おうちの方や地域の方々と一緒になって創ってきた学校であるからだと思います。

来年度から全国一斉に、コミュニティスクールという制度が始まり、学校の教育活動の方向性について地域の方から意見をいただく会「学校運営協議会」というものをつくりたい。種小の場合は、既にそのような仕組みが出来上がっていると思っています。「地域教育協議会」と「学校評議員会議」が、その役目をもってくださっています。時代の先を行っています!!

学校評議員さんから

合同会議のあと、学校評議員さんからお話をいただきました。評議員さんからは、運動会をはじめさまざまなところで見られてきた子ども達のことをほめていただきました。「友達と協力しての活動」、「上の子が下の子を面倒見る姿」、「自分達で取り組むこと」、……。そして、その活動をしかけている先生方についても、「種小の先生方はがんばっておられます。ありがたいですし、倒れないようにがんばってほしいです。」というねぎらいをいただきました。また、「地区懇談会に地域の方も参加したい気持ちをもっておられるようですよ。」という地域の声も届けていただきました。

※地区懇談会は、コロナの心配から1学期の開催は見送り、2学期以降の開催を検討することにしております。開催する際には、たくさんの方に参加いただけるようご案内したいと考えています。